

職場の熱中症予防のためのチェックシート

☒ あなたの職場の対策は万全か、自主点検してみましょう！

☐ ①WBGT値（暑さ指数）を把握していますか	➡	WBGT基準値を大幅に超える場所で作業を行わせる場合は、単独作業を控え、休憩時間を長めに設定しましょう。
☐ ②休憩場所は整備していますか	➡	涼しい休憩場所を設け、身体を適度に冷やすことのできる物や設備（水、おしぼり、シャワー等）なども備えましょう。
☐ ③緊急時に搬送を行う病院を把握していますか	➡	近隣の病院、診療所の情報を把握した上で、救急措置の手順を関係者に周知しましょう。
☐ ④熱に慣れ、環境に適応するための「順化」期間を設けていますか	➡	労働者が暑さに慣れていない・適応していない場合は、7日以上かけて高温多湿の環境での作業時間を次第に長くしていきます。
☐ ⑤自覚症状の有無にかかわらず、労働者に水分・塩分を摂取させていますか	➡	水分や塩分の摂取を確認する表を作るなどして摂取状況を確認し、徹底を図りましょう。
☐ ⑥労働者に、透湿性・通気性のよい服や帽子を着用させていますか	➡	クールジャケット、日よけ用の帽子、冷却グッズなどを活用しましょう。
☐ ⑦睡眠不足・体調不良など労働者の健康状態に配慮していますか	➡	朝礼などの際に、労働者の体調を確認し熱中症の発症に影響を与えるおそれがあるかを確認しましょう。
☐ ⑧熱中症を予防するための労働衛生教育を行っていますか	➡	作業管理者や労働者に対し、熱中症の症状や予防方法、緊急時の救急処置等について教育を行いましょう。

中央労働災害防止協会(中災防)は、熱中症防止のための図書・用品をご用意しています。



図書



ポスター

熱中症
指標計



汗取り
インナー
キャップ



図書・用品のお問合せは、
中災防出版事業部

TEL 03-3452-6401 (受注専用)

URL <http://www.jisha.or.jp/order/index.php>

<http://www.jisha.or.jp/> 中災防

検索



初夏から残暑の時季まで、熱中症による死亡者が後を絶ちません。

近年、熱中症災害が高止まりしていることを受け、「第13次労働災害防止計画」にも、重点事項のひとつとして、熱中症予防対策に取り組むことが引き続き明記されています。

厚生労働省と中央労働災害防止協会(中災防)をはじめとする労働災害防止団体などは、4月を準備期間、7月を重点取組期間とする「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」(平成30年5月1日～9月30日)を積極的に展開し、職場の取り組みをサポートします。

早めの予防対策で、熱中症による死亡災害ゼロを目指しましょう。

JISHA 中災防
Japan Industrial Safety & Health Association